

令和3年度厚生労働科学研究費補助金（障害者政策総合研究事業）

児童・思春期精神疾患の診療実態把握と連携推進のための研究

分担研究報告書

分担研究課題名：子どもの心の診療実態の把握と連携に関する全国アンケート調査

研究分担者：小枝達也（国立成育医療研究センターこころの診療部）

研究要旨

目的：児童青年期における精神疾患の診療実態に関する全国の医療施設における現状についてアンケートにより調べることを目的とする。

対象と方法：児童・思春期の精神疾患の診療に関する医療施設を対象としたアンケート調査を実施し、精神疾患の診療を行っているという回答のあった753の調査票を解析した。

結果：診療の対象とする疾患群では、R468 不登校が92%ともっとも多く、F7 知的障害、F8 心理的発達の障害、F9 小児期および青年期に通常発症する行動およびは情緒の障害（ICD-10のコード、以下同様）も90%近くの施設で診療されていた。診療所、総合病院、子ども病院ではF2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、F3 気分障害を診療している施設・診療科が少ない傾向があり、診療所、総合病院ではF5 摂食障害、T74（虐待関連）を診療している施設・診療科が少ない傾向があった。

標榜診療科別では、精神科系を標榜している施設・診療科では小児科系と比較し、いずれの疾患群も診療している割合が高かった。全疾患群で未就学児は小児科系標榜科でより高頻度に診療されており、高校生以上20歳未満で精神科系標榜科でより高頻度に診療されるという傾向が見られた。2年以上診療を継続するケースが多かったのは、F2、F7、F8、F9であった。

考察：こうした医療施設側から見た診療実態は、本研究班で実施したカルテ調査結果と一致しており、患者数に対応した診療体制がとられているものと考えられた。またカルテ調査の結果と同様にアンケート調査でも2年以上診療を継続している割合が高いことが明らかとなった。

研究協力者

奥野正景（三国丘病院 三国丘こころのクリニック）
西牧謙吾（国立障害者リハビリテーション病院）
小倉加恵子（国立成育医療研究センター こころの診療部）
竹原健二（国立成育医療研究センター 政策科学研究部）
加藤承彦（国立成育医療研究センター 社会医学研究部）
青木 藍（国立成育医療研究センター 政策科学研究部）
新村美知（国立成育医療研究センター 政策科学研究部）
黒神経彦（国立成育医療研究センター こころの診療部）
岡田 俊（国立精神神経医療研究センター精神保健研究所知的・発達障害研究部）
飯田順三（奈良県立医科大学医学部看護学科）

A. 研究目的

児童青年期における精神疾患の診療実態に関する全国の医療施設における現状についてアンケートにより調べることが目的とする。

診療実態として、初診患者の対象疾患、初診時年齢と性別、診療継続の状況、福祉機関や保健機関、教育機関との連携の状況などを明らかにする。

B. 研究方法

本調査は児童思春期精神疾患や発達障害の診療実態に関する施設調査である。日本児童青年精神医学会、全国児童青年精神科医療施設協議会、日本児童青年精神科・診療所連絡協議会、日本小児神経学会、全国肢体不自由児施設運営協議会、日本小児心身医学会、日本小児科医会、一般社団法人子どもの心専門医機構に協力を依頼し、その会員が所属する医療機関に対してなるべく重複が発生しないようにした上で、計 3294 の調査票を配布した。

本調査では 1 施設で複数の診療科が児童思春期精神疾患を診療している場合には、診療科単位で回答を得ることを想定している。このため、以下回答単位を「施設・診療科」とする。

本調査は、医療施設の代表者から情報を提供してもらったアンケート調査であるため、倫理的な問題はないと判断した。

C. 研究結果

紙調査票で 715 件、Redcap 調査票で 183 件の回答を得た（計 898 件）。うち、施設名の完全一致および自治体ごとに分類した上での目視による判断で、17 件のデータが施設・診療科ともに重複していると判断し、重複を削除した。

重複削除後の 881 件のうち、同意なしや同意が欠損しているケースが合計 11 件あったが、以後の調査に回答し、調査票を送信・返送しているため、調査に同意したものとみなし、解析に含めた。これらのみなし同意を含め、881 件を解析に含めた。

なお、本調査では施設名が欠損している回答が 96 あった。施設名が回答されているもののうち、同一診療機関の複数診療科から回答があったのは 16 施設 33 回答であった。これらは施設の属性や標榜診療科の特定に問題はなかったため解析に含めた。

881 件の回答のうち 753 件（85.5%）が児童思春期精神疾患の診療を行っており、135 件（14.5%）は行っていなかった。本報告書では以後、児童思春期精神疾患の診療を行っている 753 施設・診療科について報告する。

1) 基本的な属性

753 の施設・診療科のうち、関東地方が 231（31%）でありもっとも多く、ついで近畿地方が 150（20%）であった。全体では 405（55%）が診療所、266（36%）が総合病院であった。標榜施設は 185（25%）が精神科系単独、496（68%）が小児科系単独、52（7%）が精神科系小児科系両方であった。

その他、各地域の回答数、施設種類、標榜診療科の詳細は資料 1 に示した。

2) 各疾患群の診療状況

全ての回答（753 件）のうち、R468 不登校が最も多くの施設・診療科で診察されており（691 件、92%）、次いで F7 知的障害（645 件、86%）、F8 心理的発達の障害（647 件、86%）、F9 小児期および青年期に通常発症する行動およびは情緒の障害（648 件、

86%)は9割近い施設・診療科で診療されていた。

診療所、総合病院、子ども病院ではF2統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、F3気分障害を診療している施設・診療科が少ない傾向があり、診療所、総合病院ではF5摂食障害、T74被虐待関連を診療している施設・診療科が少ない傾向があった。

標榜診療科別では、精神科系を標榜している施設・診療科では小児科系と比較しいずれの疾患群も診療している割合が高かった。特に、F2、F3、F4、T74被虐待関連では大きな違いが見られた。

F7、F8、F9小、R468は施設種類、標榜診療科を問わず、診療している施設・診療科の割合が高かった。各疾患群の診療実態の詳細は資料2にまとめて示した。

3) 各疾患群の診療年齢層

全疾患群で未就学児は小児科系標榜科でより高頻度に診療されており、高校生以上20歳未満で精神科系標榜科でより高頻度に診療されるという傾向が見られた。

F2、F3、F4、F5は若年層で診療している施設・診療科が少ないが、これは本来の疫学的な特徴を反映しているものと考えられる。

一方で、これらの疾患は思春期以上有病率が高くなることが想定されるが、F以外疾患群では大部分の属性の施設で高校生以上20歳未満の年齢層を診療している施設・診療科数の割合が減少している。

同様に、幅広い施設で診療されているF7、F8、F9は、高校生以上20歳未満の年齢層を診療している施設・診療科数の割合が減少している。

高校生以上20歳未満の年齢層では、小児

科から精神科への引き継ぎなどに伴う診療の断続や、小児の特性を持ちつつも精神疾患が増えていくことなどから診療の受け皿の乏しいなどの課題があることが考えられる。各疾患群の診療年齢層の詳細は資料3にまとめて示した。

4) 各疾患群の患者数(調査前1ヶ月間の新患概数)

各疾患群を診療している施設において、約半数の施設では1ヶ月間の初診数は1-5人であった。F7、F8では、1ヶ月間の初診数が21人を超えるような拠点と考えられる施設・診療科が他の疾患群と比較し多くあった。

新患概数の下限人数(例:回答が1-5人であれば、1人)を用いて、調査回答施設・診療科数におけるこれらの疾患群の1ヶ月間の推計初診数の合計(下表の総新患数)を求めると、全施設・診療科で約13,000人であった。疾患群別では、F8が約3,300人でもっとも多く、ついでF9が約2,300人、R468不登校とF7が約2100人と続いた。これらと比較し、F2、F3、F5、その他の精神疾患などはそれぞれ1000人に満たず、少なかった。

推計新患数の合計は診療所で約7,300人、高次施設で約5,700人であった。診察している施設での施設平均はそれぞれ18.0人/月、17.0人/月とほぼ同水準で、1日1人程度の水準であった。

初診概数の詳細については、資料4に全施設・診療科の集計結果を、資料5、6に施設レベル別の集計結果をまとめた。

5) 各疾患群の平均2年以上治療継続率

各施設において、各疾患群の新患患者が

2年以上診療を継続する割合をまとめた。

F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害、F7 知的障害、F8 心理的発達の障害、F9 小児＜児童＞期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害は2年以上診療を継続するケースが多く、約半数の施設がこれらの疾患の患者の60%超が2年以上診療を継続すると回答した。

F2、F7、F8、F9で2年以上診療を継続するケースが多い傾向は診療所でも高次施設でも同様であるが、診療所よりも高次施設で2年以上診療を継続するケースが多い傾向があった。各疾患の2年以上診療継続率の詳細は資料7、8、9、10にまとめて示した。

6) 他機関連携に関する指標

初診後2年以降診療を継続する患者における、初診後2年以降に他機関連携を実施する割合は、約半数の施設・診療科で20%未満であった。一方で、2年以上診療している患者の81%以上で、2年以降にも他機関連携を実施していると回答している施設が10-28%あり、施設・診療科による差が大きいことが明らかになった。

疾患群ごとでは、T74が高い割合で2年以降の他機関連携を要していた(28%の施設・診療科が81%以上の患者で他機関連携を実施)。2年以降の他機関連携実施率は診療所よりも高次施設でやや高い傾向があった。各疾患群の2年以降の連携実施率は資料11、12、13にまとめて示した。各連携先カテゴリと連携している施設・診療科数については表14にまとめて示した。

D. 考察

今回のアンケート調査によって、診療す

る側から見た児童期・思春期の精神疾患の診療実態を明らかにすることができた。

すなわち、診療の対象としては不登校がもっとも多く、またF7、F8、F9が90%前後の施設で診療対象となっており、その割合は診療所と高次施設での違いや精神科と小児科という診療科の違いによって差がないことが示された。

疾患群としてF2、F3、F4、F5および虐待関連については精神科の方が小児科に比べて診療対象とする割合が高く、対象年齢では就学前は小児科が高く、高校生以上では精神科で高いという違いが認められており、これらは日常診療での感触として感じていたことであるが、実際の数値として示された意義は大きいと考えられる。

今年度を実施した「子どもの心の診療実態の把握と連携に関するカルテ調査」でもF7、F8、F9の初診患者数が多いという結果であり、医療施設が患者数に応じた診療体制を取っていることがうかがわれる。また、診療継続期間についても、アンケート調査とカルテ調査と一致して2年以上継続している割合が多いという結果であり、他の関連機関との連携についても同様の結果であった。こうしたことから、患者数や診療の継続性や連携の必要性に応じて、医療機関が必要に応じて診療を継続したり、関連機関と連携を取っていることがうかがわれた。

E. 結論

医療施設へのアンケート調査によって、医療側の視点から、児童思春期の精神疾患の実態や医療体制を明らかにすることができた。カルテ調査による診療実態とアンケート調査による診療実態は一致していた。

F. 健康危険情報

とくになし

G. 研究発表

とくになし

H. 知的財産権の出願・登録状況(予定含む)

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

資料1 回答施設・診療科の地域、施設種類、診療科

	合計	施設種類					標榜診療科				
		診療所	高次施設				欠損	精神科系	小児科系	両方	欠損
			全体	総合病院	精神科病院	子ども病院					
合計	753	405 (55%)	337 (45%)	266 (36%)	46 (6%)	25 (3%)	11	185 (25%)	496 (68%)	52 (7%)	20
地域ごと											
北海道	28 (4%)	17 (61%)	11 (39%)	9 (32%)	2 (7%)	0 (0%)	0	9 (33%)	15 (56%)	3 (11%)	1
東北	44 (6%)	24 (56%)	19 (44%)	17 (40%)	2 (5%)	0 (0%)	1	5 (12%)	34 (79%)	4 (9%)	1
関東	231 (31%)	137 (60%)	91 (40%)	74 (32%)	5 (2%)	12 (5%)	3	54 (24%)	157 (69%)	16 (7%)	4
中部	122 (16%)	58 (48%)	62 (52%)	46 (38%)	12 (10%)	4 (3%)	2	34 (29%)	79 (66%)	6 (5%)	3
近畿	150 (20%)	81 (54%)	69 (46%)	56 (37%)	9 (6%)	4 (3%)	0	39 (27%)	92 (65%)	11 (8%)	8
中国	71 (9%)	44 (62%)	27 (38%)	21 (30%)	5 (7%)	1 (1%)	0	12 (17%)	53 (76%)	5 (7%)	1
四国	29 (4%)	12 (41%)	17 (59%)	16 (55%)	1 (3%)	0 (0%)	0	9 (32%)	14 (50%)	5 (18%)	1
九州沖縄	75 (10%)	31 (44%)	39 (56%)	26 (37%)	10 (14%)	3 (4%)	5	22 (30%)	50 (68%)	2 (3%)	1

資料2 各疾患群の診療実態

	合計	施設種類					標榜科		
		診療所	高次施設				精神科系	小児科系	両方
			合計	総合病院	精神科病院	子ども病院			
回答数	753	405	337	266	46	25	185	496	52
F2	244 (32%)	134 (33%)	108 (32%)	58 (22%)	40 (87%)	10 (40%)	152 (82%)	69 (14%)	21 (40%)
F3	410 (54%)	216 (53%)	189 (56%)	133 (50%)	43 (93%)	13 (52%)	166 (90%)	200 (40%)	37 (71%)
F4	540 (72%)	270 (67%)	263 (78%)	197 (74%)	45 (98%)	21 (84%)	174 (94%)	313 (63%)	43 (83%)
F5	438 (58%)	196 (48%)	237 (70%)	180 (68%)	36 (78%)	21 (84%)	142 (77%)	253 (51%)	32 (62%)
F7	645 (86%)	329 (81%)	305 (91%)	236 (89%)	45 (98%)	24 (96%)	174 (94%)	411 (83%)	49 (94%)
F8	647 (86%)	343 (85%)	293 (87%)	224 (84%)	46 (100%)	23 (92%)	180 (97%)	407 (82%)	48 (92%)
F9	648 (86%)	346 (85%)	292 (87%)	225 (85%)	45 (98%)	22 (88%)	176 (95%)	407 (82%)	52 (100%)
R468	691 (92%)	366 (90%)	314 (93%)	246 (92%)	45 (98%)	23 (92%)	176 (95%)	446 (90%)	51 (98%)
T74	461 (61%)	211 (52%)	241 (72%)	179 (67%)	41 (89%)	21 (84%)	158 (85%)	262 (53%)	36 (69%)
その他	148 (20%)	73 (18%)	74 (22%)	42 (16%)	22 (48%)	10 (40%)	64 (35%)	63 (13%)	17 (33%)

資料3 各疾患群の診療年齢層

施設・診療科数	合計	施設種類		標榜科		
		診療所	高次施設	精神科系	小児科系	両方
	753	405	337	185	496	52
F2 診察している施設・診療科数	244 (100%)	134 (100%)	108 (100%)	152 (100%)	69 (100%)	21 (100%)
未就学児	2 (1%)	1 (1%)	1 (1%)	1 (1%)	1 (1%)	0 (0%)
小学生	43 (18%)	16 (12%)	27 (25%)	35 (23%)	7 (10%)	1 (5%)
中学生	108 (44%)	43 (32%)	65 (60%)	85 (56%)	17 (25%)	5 (24%)
高校生以上	153 (63%)	83 (62%)	68 (63%)	128 (84%)	15 (22%)	9 (43%)
F3 診察している施設・診療科数	410 (100%)	216 (100%)	189 (100%)	166 (100%)	200 (100%)	37 (100%)
未就学児	38 (9%)	24 (11%)	14 (7%)	5 (3%)	27 (14%)	5 (14%)
小学生	162 (40%)	76 (35%)	84 (44%)	52 (31%)	94 (47%)	14 (38%)
中学生	302 (74%)	150 (69%)	148 (78%)	119 (72%)	149 (75%)	30 (81%)
高校生以上	243 (59%)	132 (61%)	108 (57%)	143 (86%)	73 (37%)	24 (65%)
F4 診察している施設・診療科数	540 (100%)	270 (100%)	263 (100%)	174 (100%)	313 (100%)	43 (100%)
未就学児	123 (23%)	72 (27%)	50 (19%)	27 (16%)	80 (26%)	15 (35%)
小学生	389 (72%)	194 (72%)	190 (72%)	120 (69%)	235 (75%)	29 (67%)
中学生	438 (81%)	204 (76%)	229 (87%)	143 (82%)	251 (80%)	37 (86%)
高校生以上	257 (48%)	135 (50%)	119 (45%)	134 (77%)	95 (30%)	24 (56%)
F5 診察している施設・診療科数	438 (100%)	196 (100%)	237 (100%)	142 (100%)	253 (100%)	32 (100%)
未就学児	35 (8%)	14 (7%)	19 (8%)	5 (4%)	25 (10%)	4 (13%)
小学生	226 (52%)	73 (37%)	150 (63%)	63 (44%)	145 (57%)	13 (41%)
中学生	324 (74%)	126 (64%)	195 (82%)	102 (72%)	190 (75%)	26 (81%)
高校生以上	191 (44%)	92 (47%)	97 (41%)	115 (81%)	57 (23%)	15 (47%)
F7 診察している施設・診療科数	645 (100%)	329 (100%)	305 (100%)	174 (100%)	411 (100%)	49 (100%)
未就学児	445 (69%)	234 (71%)	201 (66%)	80 (46%)	320 (78%)	37 (76%)
小学生	515 (80%)	251 (76%)	254 (83%)	133 (76%)	331 (81%)	42 (86%)
中学生	402 (62%)	180 (55%)	214 (70%)	129 (74%)	233 (57%)	32 (65%)
高校生以上	284 (44%)	138 (42%)	139 (46%)	131 (75%)	129 (31%)	20 (41%)
F8 診察している施設・診療科数	647 (100%)	343 (100%)	293 (100%)	180 (100%)	407 (100%)	48 (100%)
未就学児	425 (66%)	231 (67%)	185 (63%)	96 (53%)	294 (72%)	30 (63%)
小学生	551 (85%)	285 (83%)	257 (88%)	157 (87%)	341 (84%)	42 (88%)
中学生	455 (70%)	215 (63%)	231 (79%)	150 (83%)	262 (64%)	34 (71%)
高校生以上	259 (40%)	125 (36%)	128 (44%)	129 (72%)	107 (26%)	21 (44%)
F9 診察している施設・診療科数	648 (100%)	346 (100%)	292 (100%)	176 (100%)	407 (100%)	52 (100%)
未就学児	336 (52%)	185 (53%)	144 (49%)	73 (41%)	231 (57%)	25 (48%)
小学生	557 (86%)	286 (83%)	263 (90%)	149 (85%)	358 (88%)	38 (73%)
中学生	476 (73%)	229 (66%)	238 (82%)	149 (85%)	278 (68%)	40 (77%)
高校生以上	249 (38%)	132 (38%)	112 (38%)	118 (67%)	107 (26%)	20 (38%)
R468 診察している施設・診療科数	691 (100%)	366 (100%)	314 (100%)	176 (100%)	446 (100%)	51 (100%)
未就学児	74 (11%)	38 (10%)	32 (10%)	12 (7%)	51 (11%)	10 (20%)
小学生	594 (86%)	312 (85%)	273 (87%)	146 (83%)	388 (87%)	44 (86%)
中学生	609 (88%)	310 (85%)	290 (92%)	158 (90%)	388 (87%)	46 (90%)
高校生以上	245 (35%)	129 (35%)	112 (36%)	105 (60%)	116 (26%)	19 (37%)
T74 診察している施設・診療科数	461 (100%)	211 (100%)	241 (100%)	158 (100%)	262 (100%)	36 (100%)
未就学児	258 (56%)	112 (53%)	140 (58%)	54 (34%)	179 (68%)	23 (64%)
小学生	344 (75%)	151 (72%)	185 (77%)	122 (77%)	189 (72%)	28 (78%)
中学生	247 (54%)	97 (46%)	144 (60%)	117 (74%)	106 (40%)	21 (58%)
高校生以上	127 (28%)	60 (28%)	64 (27%)	83 (53%)	33 (13%)	10 (28%)
その他	148 (100%)	73 (100%)	74 (100%)	64 (100%)	63 (100%)	17 (100%)
未就学児	53 (36%)	29 (40%)	24 (32%)	18 (28%)	23 (37%)	11 (65%)
小学生	86 (58%)	40 (55%)	46 (62%)	39 (61%)	32 (51%)	12 (71%)
中学生	84 (57%)	34 (47%)	49 (66%)	37 (58%)	31 (49%)	13 (76%)
高校生以上	56 (38%)	22 (30%)	34 (46%)	33 (52%)	13 (21%)	9 (53%)

資料4 各疾患群の調査前1ヶ月間の初診概数

診察している 施設・診療科	総新患数*	1施設あた りの新患数	全ての施設・診療科								
			1ヶ月間の初診人数								
			0人	1-5人	6-10人	11-15人	16-20人	21-30人	31人以上	欠損	
F2	244	175	0.7	136 (59%)	89 (39%)	4 (2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (1%)	13
F3	410	716	1.7	108 (28%)	227 (58%)	38 (10%)	9 (2%)	3 (1%)	1 (0%)	3 (1%)	21
F4	540	1,382	2.6	71 (14%)	330 (64%)	78 (15%)	25 (5%)	5 (1%)	5 (1%)	4 (1%)	22
F5	438	368	0.8	169 (41%)	232 (56%)	11 (3%)	3 (1%)	1 (0%)	1 (0%)	0 (0%)	21
F7	645	2,090	3.2	87 (14%)	378 (61%)	91 (15%)	21 (3%)	15 (2%)	8 (1%)	17 (3%)	28
F8	647	3,273	5.1	53 (8%)	330 (53%)	126 (20%)	47 (8%)	20 (3%)	20 (3%)	30 (5%)	21
F9	648	2,339	3.6	66 (11%)	365 (58%)	123 (20%)	33 (5%)	15 (2%)	8 (1%)	15 (2%)	23
R468	691	2,135	3.1	86 (13%)	417 (63%)	104 (16%)	23 (3%)	13 (2%)	8 (1%)	15 (2%)	25
T74	461	552	1.2	143 (33%)	257 (59%)	21 (5%)	11 (3%)	3 (1%)	0 (0%)	0 (0%)	26
その他	148	397	2.7	30 (23%)	76 (58%)	12 (9%)	4 (3%)	7 (5%)	0 (0%)	3 (2%)	16
合計	753	13,427	17.8								

資料5 診療所 (n=400) における各疾患群の調査前1ヶ月間の初診概数

診察している 施設・診療科	総新患数*	1施設あた りの新患数	診療所								
			1ヶ月間の初診人数								
			0人	1-5人	6-10人	11-15人	16-20人	21-30人	31人以上	欠損	
F2	134	126	0.9	80 (61%)	46 (35%)	3 (2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (2%)	3
F3	216	420	1.9	53 (25%)	124 (60%)	21 (10%)	5 (2%)	2 (1%)	1 (0%)	2 (1%)	8
F4	270	720	2.7	33 (13%)	166 (64%)	39 (15%)	12 (5%)	2 (1%)	3 (1%)	3 (1%)	12
F5	196	167	0.9	84 (45%)	96 (52%)	2 (1%)	2 (1%)	1 (1%)	1 (1%)	0 (0%)	10
F7	329	1,135	3.4	40 (13%)	192 (61%)	46 (15%)	14 (4%)	10 (3%)	5 (2%)	8 (3%)	14
F8	343	1,826	5.3	24 (7%)	173 (52%)	69 (21%)	23 (7%)	13 (4%)	9 (3%)	19 (6%)	13
F9	346	1,393	4.0	38 (11%)	184 (55%)	72 (21%)	15 (4%)	11 (3%)	6 (2%)	10 (3%)	10
R468	366	1,110	3.0	52 (15%)	220 (63%)	48 (14%)	12 (3%)	8 (2%)	3 (1%)	9 (3%)	14
T74	211	248	1.2	66 (33%)	116 (58%)	12 (6%)	4 (2%)	1 (1%)	0 (0%)	0 (0%)	12
その他	73	165	2.3	16 (24%)	39 (59%)	6 (9%)	1 (2%)	3 (5%)	0 (0%)	1 (2%)	7
合計	405	7,310	18.0								

資料6 高次施設 (n=327) における各疾患群の調査前1ヶ月間の初診概数

診察している 施設・診療科	総新患数*	1施設あた りの新患数	高次施設								
			1ヶ月間の初診人数								
			0人	1-5人	6-10人	11-15人	16-20人	21-30人	31人以上	欠損	
F2	108	49	0.5	54 (55%)	43 (44%)	1 (1%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	10
F3	189	288	1.5	53 (30%)	101 (57%)	16 (9%)	4 (2%)	1 (1%)	0 (0%)	1 (1%)	13
F4	263	638	2.4	36 (14%)	162 (64%)	39 (15%)	11 (4%)	3 (1%)	2 (1%)	1 (0%)	9
F5	237	198	0.8	83 (37%)	133 (59%)	9 (4%)	1 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	11
F7	305	855	2.8	46 (16%)	182 (63%)	42 (14%)	7 (2%)	4 (1%)	3 (1%)	7 (2%)	14
F8	293	1,321	4.5	29 (10%)	152 (53%)	56 (20%)	23 (8%)	7 (2%)	9 (3%)	9 (3%)	8
F9	292	876	3.0	28 (10%)	177 (63%)	47 (17%)	17 (6%)	4 (1%)	2 (1%)	4 (1%)	13
R468	314	988	3.1	30 (10%)	193 (64%)	54 (18%)	11 (4%)	5 (2%)	4 (1%)	6 (2%)	11
T74	241	285	1.2	72 (32%)	138 (61%)	9 (4%)	7 (3%)	1 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	14
その他	74	232	3.1	13 (20%)	37 (57%)	6 (9%)	3 (5%)	4 (6%)	0 (0%)	2 (3%)	9
合計	337	5,730	17.0								

資料7 各施設における各疾患群の平均2年以上診療継続率の累積分布

疾患群	2年以上診療継続率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	44 (23%)	92 (47%)	115 (59%)	131 (67%)
F3	39 (11%)	111 (31%)	179 (51%)	244 (69%)
F4	53 (11%)	132 (27%)	219 (45%)	320 (66%)
F5	47 (13%)	101 (27%)	149 (40%)	204 (54%)
F7	152 (26%)	306 (52%)	403 (69%)	460 (78%)
F8	120 (20%)	289 (49%)	389 (66%)	475 (80%)
F9	93 (16%)	257 (44%)	379 (65%)	452 (77%)
R468	83 (13%)	211 (34%)	346 (56%)	437 (70%)
T74	70 (18%)	139 (35%)	204 (51%)	264 (66%)
その他	13 (12%)	33 (29%)	51 (46%)	73 (65%)

資料8 診療所における各疾患群の平均2年以上診療継続率の累積分布

疾患群	2年以上診療継続率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	20 (18%)	46 (41%)	58 (52%)	68 (61%)
F3	20 (11%)	54 (28%)	87 (46%)	122 (64%)
F4	30 (12%)	66 (27%)	106 (43%)	159 (64%)
F5	16 (10%)	34 (21%)	53 (33%)	68 (42%)
F7	67 (22%)	135 (45%)	183 (61%)	217 (72%)
F8	57 (18%)	134 (42%)	186 (58%)	238 (75%)
F9	44 (14%)	127 (41%)	189 (61%)	223 (71%)
R468	38 (12%)	92 (28%)	160 (48%)	206 (62%)
T74	32 (18%)	57 (31%)	82 (45%)	105 (58%)
その他	5 (9%)	15 (28%)	24 (44%)	33 (61%)

資料9 標榜診療科別にみた診療所における各疾患群の平均2年以上診療継続率の累積分布

疾患群	精神科を標榜する診療所の2年以上診療継続率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	21%	49%	66%	77%
F3	10%	36%	60%	82%
F4	11%	31%	53%	81%
F5	10%	27%	42%	57%
F7	28%	55%	73%	86%
F8	23%	47%	68%	90%
F9	14%	44%	67%	84%
R468	13%	36%	58%	80%
T74	15%	35%	48%	72%
その他	5%	20%	45%	60%

疾患群	小児科を標榜する診療所の2年以上診療継続率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	13%	39%	39%	43%
F3	8%	23%	37%	53%
F4	12%	24%	36%	55%
F5	13%	21%	29%	38%
F7	19%	39%	57%	66%
F8	16%	37%	53%	66%
F9	16%	36%	58%	66%
R468	10%	24%	44%	55%
T74	19%	29%	44%	49%
その他	9%	36%	45%	59%

疾患群	精神科・小児科両方を標榜する診療所の2年以上診療継続率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	13%	13%	13%	20%
F3	21%	28%	41%	48%
F4	19%	31%	50%	59%
F5	5%	14%	32%	32%
F7	31%	54%	57%	71%
F8	22%	59%	70%	86%
F9	11%	61%	69%	78%
R468	19%	36%	56%	69%
T74	19%	35%	42%	50%
その他	18%	27%	36%	64%

資料 10 高次施設における各疾患群の平均 2 年以上診療継続率の累積分布

疾患群	2年以上診療継続率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	24 (29%)	45 (55%)	56 (68%)	62 (76%)
F3	18 (11%)	56 (35%)	91 (57%)	121 (75%)
F4	22 (10%)	64 (28%)	110 (48%)	158 (68%)
F5	30 (14%)	65 (31%)	94 (45%)	133 (64%)
F7	83 (30%)	167 (61%)	213 (77%)	236 (86%)
F8	61 (23%)	150 (57%)	197 (74%)	231 (87%)
F9	48 (18%)	126 (48%)	185 (70%)	223 (84%)
R468	44 (16%)	116 (41%)	181 (64%)	226 (80%)
T74	36 (17%)	79 (38%)	118 (56%)	154 (73%)
その他	8 (14%)	18 (32%)	27 (47%)	40 (70%)

資料 11 各疾患群の 2 年以上診療を継続する患者における 2 年以降の連携実施率の累積分布

疾患群	2年以降の連携実施率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	28 (15%)	45 (24%)	59 (32%)	78 (42%)
F3	38 (12%)	59 (18%)	92 (28%)	125 (38%)
F4	44 (10%)	84 (19%)	127 (29%)	176 (40%)
F5	44 (13%)	76 (23%)	119 (35%)	149 (44%)
F7	101 (18%)	167 (30%)	206 (37%)	267 (48%)
F8	82 (15%)	145 (26%)	205 (36%)	276 (49%)
F9	77 (14%)	149 (27%)	201 (36%)	274 (49%)
R468	76 (13%)	143 (24%)	190 (33%)	275 (47%)
T74	106 (28%)	137 (36%)	161 (43%)	202 (54%)
その他	11 (10%)	15 (14%)	30 (28%)	39 (36%)

資料 12 診療所における 2 年以上診療を継続する患者における 2 年以降の連携実施率の累積分布

疾患群	2年以降の連携実施率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	13 (12%)	23 (22%)	29 (28%)	38 (36%)
F3	22 (13%)	29 (17%)	44 (25%)	60 (34%)
F4	27 (12%)	44 (20%)	64 (29%)	87 (39%)
F5	24 (16%)	34 (23%)	53 (36%)	60 (40%)
F7	55 (20%)	84 (30%)	100 (36%)	122 (43%)
F8	45 (15%)	78 (26%)	104 (35%)	137 (46%)
F9	47 (16%)	85 (29%)	113 (39%)	143 (49%)
R468	43 (14%)	77 (25%)	98 (32%)	142 (47%)
T74	49 (28%)	62 (36%)	72 (42%)	87 (50%)
その他	7 (13%)	7 (13%)	13 (24%)	18 (33%)

資料 13 高次施設における 2 年以上診療を継続する患者における 2 年以降の連携実施率の累積分布

疾患群	2年以降の連携実施率【累積分布】			
	81%以上	61%以上	41%以上	21%以上
F2	15 (19%)	22 (28%)	30 (38%)	40 (51%)
F3	15 (10%)	29 (19%)	47 (31%)	64 (42%)
F4	16 (7%)	39 (18%)	62 (28%)	88 (40%)
F5	19 (10%)	40 (22%)	64 (35%)	87 (47%)
F7	45 (17%)	81 (31%)	103 (39%)	142 (54%)
F8	36 (14%)	66 (26%)	100 (39%)	136 (53%)
F9	29 (11%)	62 (24%)	85 (33%)	128 (50%)
R468	32 (12%)	65 (24%)	91 (34%)	131 (49%)
T74	56 (29%)	74 (38%)	87 (44%)	113 (58%)
その他	4 (7%)	8 (15%)	17 (31%)	21 (39%)

資料 14 各連携先カテゴリと連携している施設・診療科数

	全体	診療所	高次施設
施設・診療科数	753 (100%)	405 (100%)	337 (100%)
連携先カテゴリ			
教育機関	511 (68%)	267 (66%)	234 (70%)
福祉機関	502 (67%)	254 (63%)	239 (71%)
保健機関	351 (47%)	187 (47%)	159 (47%)
その他医療機関	439 (59%)	234 (58%)	198 (59%)
司法機関	161 (21%)	79 (20%)	77 (23%)
連携先カテゴリ数			
0	151 (20%)	86 (22%)	64 (20%)
1	75 (10%)	43 (11%)	31 (9%)
2	107 (15%)	62 (16%)	44 (13%)
3	134 (18%)	67 (17%)	65 (20%)
4	157 (21%)	82 (21%)	72 (22%)
5	129 (18%)	65 (16%)	61 (19%)